

夢への飛躍

金沢桜丘高校いしかわニュースーパーハイスクールだより

平成28年第6号(10月)
編集：NSH推進課
発行責任者：下根 浩明

『サタデー・イングリッシュ・セミナー』

10月22日(土)に、2年人文科学コースの生徒を対象とした、外国人との交流研修を行いました。さまざまな国の人との交流を通して異文化理解を深めるために、今回の研修を実施しました。

参加した外国人は、インドネシア・タイ・中国・フランス・ブルガリア・イタリアなどからの留学生20名で(金沢大学や北陸大学など)、年齢も生徒に近くすぐに打ち解けることができ、中身の濃い交流が実現できました。今回は、その様子を紹介します。

研修内容

< Opening ceremony and Warm-up game > ジャクリーンとクリスの司会で研修がスタートしました。留学生の自己紹介の後、各グループで「ジャングルに持って行きたい5つの持ち物」を選ぶゲームをしました。



(オープニング)



(留学生の自己紹介)



(オープニングゲーム)



(グループ結果発表)

< School tour > 8つのグループに分かれて校内各所を案内しました。



(購買)



(自動販売機コーナー)



(体育館)



(剣道場)



(柔道場)



(図書メディアセンター)



(屋上ステージ)



(三桜会館)

< Preparation for the presentation Presentation between groups >

校内ツアー中に発見した文化の違いをグループ毎にまとめ発表しました。



校内ツアーで気付いた文化の違いについて、ボードにまとめました。



グループでまとめた文化の違いについて発表し、意見交換しました。

< Closing ceremony >



2時間余りの研修でしたが、とても充実した時間を過ごせたようです。

生徒の感想より

- ・日本とは違う文化を学ぶことができた。実践的な語学力がもっと必要なんだと感じた。
- ・一生懸命に伝えようと思ったら相手も理解しようとしてくれ、積極的にコミュニケーションをとろうとすることが大切だと思った。
- ・話したい言葉の単語が思い出せず、黙ってしまったこともあったが、今日の研修はとても楽しかった。もっともっと英語を勉強したいと思った。